

東北地域づくり協会が全国防災協会から 功労者表彰されました

全国防災協会では、災害復旧及び災害防止事業に関し、特に功労があった個人、団体に対し、功労者表彰を毎年行っています。

今回は、令和4年8月豪雨に関して、防災エキスパートの方々が災害対応支援に貢献された事から東北地方整備局の推薦により、事務局である東北地域づくり協会が団体として、令和5年11月10日に表彰されました。

このたびの功労者表彰（団体）は、防災エキスパートの皆さまの日頃からの支援活動によりいただいた結果であり、当協会が代表として受賞したものです。

詳しい功労の概要は下記のとおりです。



- 【災害名】 令和4年8月豪雨
- 【災害箇所】 青森河川国道事務所、岩手河川国道事務所、能代河川国道事務所、山形河川国道事務所
- 【功労の内容】 災害協定に基づき、東北地方整備局の要請に応じ、応急復旧工法に係る技術的支援、低水護岸の被災状況調査、道路パトロール、水門操作の指導等、各種災害支援活動を行い、防災エキスパート延べ27名が支援活動にあたった。また、災害対応、応急復旧対策を行う東北地方整備局職員の後方支援や早期復旧の支援等に貢献した。

